



舞踊「鷺娘」

鷺娘
倉敷節ほか

宮席風

うめ吉の会

舞踊一門勢揃い

三の巻

於 国立演芸場



発行所
サトウキカク
榎山 うめ吉 後援会事務局
〒176-0021
東京都練馬区貫井4-14-25 B1
tel: 03-5848-3046
mail: info@satoh-k.co.jp
うめ吉オフィシャルサイト
momojazz.net



舞踊「鷺娘」

「うめ吉の会三の巻」へのたくさんのご来場とたくさん
の応援を頂きまして本当にありがとうございます。秋に
は建て替えに入る今の国立演芸場での最後のうめ吉の会と
なりました。バラエティーに富んだプログラムで3時間と
いう長丁場でしたがお楽しみいただけましたでしょうか。
今回もくらしき観光大使として舞踊「倉敷節」と講談
「源平水島合戦」を盛り込みました。また岡山倉敷の物
産が当たる抽選会は今回も大変に盛り上がりました。舞
踊一門の皆さんにもさらに頑張ってもらって色んな踊りを
披露する事が出来ました。
これからも日々精進致しまして四の巻が出来るよう頑張り
ます。今後ともどうぞご支援の程お願い致します。

榎山うめ吉



「倉敷節」の幟(のぼり)もロビーに飾られました

令和5年4月30日(日)



舞踊「木遣りくずし」



俗曲

お座敷芸



舞踊「縁かいな」



三遊亭遊七さん
宝井琴鶴さん 古今亭今いちさん
榎山うめ吉
桂伸治師匠 鏡味千代さん
松道家八好さん 三遊亭金の助さん



G7 倉敷労働雇用大臣会合 倉敷国際ホテル 4/21

G7倉敷労働雇用大臣会合のため各国からいらっしゃる方々のご宿泊ホテルロビーにて、和装でのおもてなしを担当しました。2016年のG7倉敷教育大臣会合に続き2回目のお手伝いとなります。

三味線の演奏で出迎え、裏千家による呈茶でおくつろぎいただきましたながら、「藤娘」や「京鹿子娘道成寺」「京の四季」などの踊りを披露。踊りは3〜5分ほどに抜粋したのですが、各国から到着の皆様はそれぞれ到着時間が異なるため、幾度となく踊ることとなりましたが皆様に大変喜んでいただきました。



三味線のBGMでお出迎え



伊東香織倉敷市長と



裏千家倉敷支部の皆さん

うめ吉の会 あるばむ 三の巻



宝井琴鶴

くらしき観光大使として、岡山倉敷を題材とした演目を毎回盛り込んでいます。今回は「倉敷節」と「源平水島合戦」です。倉敷節は北原白秋作詞/町田嘉章作曲で昭和11年にイチクから発売されました。倉敷の名所が歌われています。うめ吉も2007年にイチクからCD「倉敷節〜倉敷お国じまん」をリリース。その倉敷節を岡山市出身の三遊亭金の助さんと踊りました。そして講師の宝井琴鶴(きんかく)さんに



舞踊「倉敷節」



舞踊「さくら吹き寄せ」



舞踊「かっぱれ」

「源平水島合戦」八百余年前の金環日食を語って頂きました。玉島大橋あたりの海域で行われた合戦で、金環日食の知識のあった平家が優勢となり、源義仲軍が敗走したと言われています。倉敷の歴史や文化にも触れて頂く会となりました。



威勢よく撒かれる手ぬぐい撒き



お楽しみ
抽選会

↑お客様にお配りしたプログラムと記念品(うめ吉タオルはデザインも一新)いた物産品がたくさん

岡山・倉敷の企業様よりご提供いただいた物産品がたくさん



徳光和夫さんと
うめ吉の会に届いたお花

初席はいつも華やかな番組です。池袋演芸場では三遊亭小遊三師匠とも連日ご一緒しました。客席には徳光和夫さんのお姿も！うめ吉の会にはお花を届けて下さいました。いつも心がけて下さりありがとうございます。



三遊亭小遊三師匠

初席



ねづっちさん
漫才のニックスさん

NHKラジオ真打ち競演の収録に宮城県七ヶ浜へ行きました。2回分の収録で神田松鯉先生、柳家さん、喬師匠、ねづっちさん、漫才のニックスさん、漫才の風藤松原さんとご一緒しました。とても景色の良い所で日帰りなのもつたないくらいでした。



神田松鯉先生と

NHKラジオ真打ち競演
4/8

入船亭扇海師匠にお声かけ頂き、ホテルでの新春寄席に出席しました。はたけんじ先生、林家木久蔵師匠、林家けい木さんとご一緒しました。



グランドプリンス新高輪
1/2



靖国神社の奉納演芸に出演しました。高座はとても立派な能舞台。満開の桜でしたが残念ながら雨。それでもお花見に沢山の方が訪れており、演芸をご覧になる方はテントの下でお楽しみ頂きました。せつかくの立派な舞台なので踊りは「藤娘」を踊りました。うめ吉、三笑亭可風師匠、きょうこさんというメンバー。演芸の後是一般の方が入れない特別な場所へ参拝という貴重な経験もありました。

靖国神社奉納演芸
3/25

奉納演芸には三笑亭可風さん
うめ吉の3名で出演。



和妻のきょうこさんと
三遊亭圓雀師匠



草加にて

2/22

三遊亭圓雀師匠からのお仕事で草加の某新年会へアトラクションのお手伝い。出演者はうめ吉のほか鼓風☆響として仙台花座でも活躍の二人と、また翔猿関が会に出席されていました。



不洗観音寺



三遊亭金の助さん
副住職様

三遊亭金の助さんが副住職様と同級生というご縁で呼んで頂きました。うめ吉の地元倉敷市の中帯江にある歴史のあるお寺です。「倉敷節」に9番の歌詞として不洗観音寺さんが登場しますが、あいにく美ち奴さんが歌唱のSPレコードにもうめ吉歌唱のCDにも9番は歌われておりません。この日の為に9番の歌詞を収録し、1番2番9番という歌詞構成の音源で金の助さんと踊り、大変喜んで頂きました。

不洗観音寺

5/14

うめ吉

シリーズ第16弾

と行く

笠岡諸島周遊の旅

2023年

10月20日(金)~10月22日(日)

参加者募集!



江戸旅館(ランチ大会場)



北木のベニス(北木島)



白石島・開龍寺散策
白石踊鑑賞
北木島・光劇場
石切の溪谷展望台
靖国神社残念石
北木のベニス・桂林
笠岡ハイファーム コスモス畑
笠岡市立 竹喬美術館 ほか

北木の桂林(北木島)

詳しくはツアーパンフレットをご覧ください。
パンフレットをご希望の方は、メール、電話にてサトウキカクまでお申し込み下さい。

ツアーパンフレット請求先

サトウキカク

メール: info@satoh-k.co.jp

Tel: 03-5848-3046



光劇場(北木島)

ツアーへのお申し込みはパンフレットをご覧の上、全観トラベルへ

第十九回 福州 横須賀半日寄席

出演 桂文治 柳家喬太郎 二人会

会場 遠州横須賀 清水邸本宅(掛川西大洲)

時間 開場 14時 開演 14時30分

料金 2000円(当日 2500円)

お茶付き ※お茶は清水邸庭園(お茶と和菓子)

落語会

○5月28日(日)

遠州横須賀 皇日寄席

出演 桂仲治 松山うめ吉
松廼家八好 鏡味千代

会場 遠州横須賀 清水邸本宅(掛川西大洲)

時間 開場 14時 開演 14時30分

料金 2000円(当日 2500円)

お茶付き ※お茶は清水邸庭園(お茶と和菓子)



うめ吉ツアー第16弾は瀬戸内海に浮かぶ笠岡諸島をめぐる旅です。石の島として有名な北木島、風光明媚な白石島。島の浜辺で鑑賞する幻想的な白石踊り。しばし日常を忘れましょう。また犬養毅ゆかりの辻与(つじよ)旅館でのランチや笠岡市出身の日本画家小野竹喬ちつきょうの美術館など笠岡を満喫していただくコースです。詳しくはツアーパンフレットをご用意しておりますので、ご覧の上ぜひご検討ください。

ツアーパンフレットご希望の方はサトウキカクまで。
皆様のご参加をお待ちしております。

鎌倉名人会

桂文治 柳家喬太郎 二人会

7.2日(日)

会場 鎌倉芸術館 小ホール

時間 開演 14時

料金 全席指定 3600円

問合せ 鎌倉芸術館チケットセンター
0120-1192-40

うめ吉 スケジュール

○7月2日(日)

鎌倉名人会
桂文治 柳家喬太郎 二人会

出演 桂文治 柳家喬太郎
松山うめ吉

会場 鎌倉芸術館 小ホール

時間 開演 14時

料金 全席指定 3600円

問合せ 鎌倉芸術館チケットセンター
0120-1192-40



邦楽ジャーナル インタビュー掲載

「邦楽ジャーナル」の新年号表紙を飾り、修業時代から寄席デビュー、国立演芸場で独演会を開くまでに至る道を語るインタビューは全4ページに渡り掲載されています。

榎山うめ吉
俗曲は其感の音楽!

寄席スケジュール

○6月上席 前半 (6月1日~5日)
浅草演芸ホール 夜の部 (20時頃)

○6月中席 前半 (6月11日~15日)
池袋演芸場 昼の部 (13時30分頃)

○6月中席 前半 (6月11日~15日)
上野小路亭 昼の部 (15時45分頃)

○6月下席 前半 (6月21日~25日)
浅草演芸ホール 夜の部 (20時頃)

○7月中席 前半 (7月11日~15日)
浅草演芸ホール 夜の部 (20時頃)

○7月上席 後半 (6月1日~5日)
浅草演芸ホール 夜の部 (20時頃)

○6月中席 後半 (6月11日~15日)
池袋演芸場 夜の部 (20時頃)

○6月中席 後半 (6月11日~15日)
上野小路亭 夜の部 (20時頃)

○6月下席 後半 (6月21日~25日)
浅草演芸ホール 夜の部 (20時頃)

○7月中席 後半 (7月11日~15日)
浅草演芸ホール 夜の部 (20時頃)

浅草演芸ホール 03-3841-6545
池袋演芸場 03-3971-4545
上野小路亭 03-3833-1789

○7月31日(月)

新宿末廣亭 余一會 夜の部
兼好・玉楽・萬橋 三人会

※詳細未定

邦楽ジャーナル 1月号

お求め/お問合せ(有)邦楽ジャーナル
042-472-3870(火・金10~17時)

バックナンバー
←お求めはこちらから

取材を受けるうめ吉

